都市再生整備計画事業 事後評価シート 御幸辻地区

平成28年3月

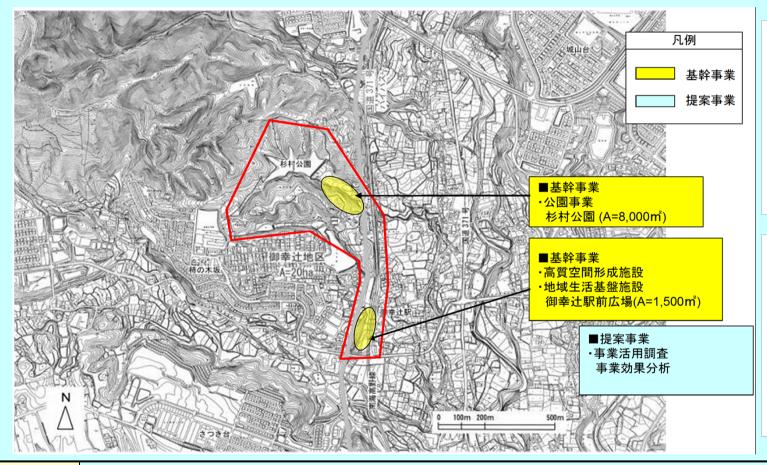
和歌山県橋本市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	和歌山県			<mark>市町村名 橋本市</mark>				地区名		御幸辻地区				面積	20		
交付期間	平成23年度~平成27年度		事後評価実	平価実施時期 平成27年度			Ę	交付対象事業費		151百万円 国費率		0.4					
			事業名														
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、	基幹事業	杉村公園、御幸辻駅前広場(高質空間形成施設)														
	実施した事業	提案事業	事業効果分析調査														
			事業名						削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	当初計画 から 削除した	基幹事業															
	事業	提案事業															
	新たに追加した事業	基幹事業	御幸辻駅前広場(地域生活基盤施設)						関連事業から基幹事業への変更				影響なし				
		提案事業															
	交付期間	当 初	平成	23年度~2	6年度	交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響		事業期間を1年延長することによる数値指標への影響はあるが									
	の変更	変 更	平成:	23年度~2	,												
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況		指 標		単位	従前値	<u>直</u> 基準年度	目標値	直 目標年度	数 モニタリング	<u>値</u> 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み			フォローアップ 予定時期		
	指標1	路上の駐停車台数		台/日	330	H22	140	H27	_	140	0	ありなし	御幸辻駅前広場は整備「 完了時には駐車・停車車 減効果が期待される。	中であるが、整備輛の効果的な削	H28.10		
	指標2	公園の来園者数		人/日	180	H22	290	H27	_	149	×	あり なし ●	杉村公園駐車場は次期記 おけい 現在は造成工事中者数の減少要因になった	のため公園来園	H28.10		
	指標3	·標3															
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		ľ	従前値 単位		<u>直</u> 基準年度		目標値		数 値 モニタリング 評価値		1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)		フォローアップ 予定時期		
	その他の 数値指標1 動参加人数(団体数)			人/年	0	H22				21 (12団体)			市民参加によるワークショップの開催により、着実にまちづくり活動参加人数の増加 が図られた。				
	その他の 数値指標2																
4)定性的な効果 発現状況	杉村公園整備の取	公園整備の取組みにより、本市の自然・歴史資源についての市民の認識が向上しつつある。															
5)実施過程の評価			実施内容						実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング		事業管理のために進捗状況などを確認 都市再4 都市再4					都市再生整 都市再生整	整備計画に記載し、実施できた 整備計画に記載はなかったが、実施した ● 事業進捗などについて継続的に確認 整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参プロセ		都市再生生						整備計画に記載し、実施できた 整備計画に記載はなかったが、実施した 整備計画に記載したが、実施できなかった								
	持続的なまちづくり 体制の構築		都市再生整						整備計画に記載し、実施できた 整備計画に記載はなかったが、実施した 整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

御幸辻地区(和歌山県橋本市)都市再生整備計画事業の成果概要											
まちづくりの目標	目標を定量化する指	従前値		目標値		評価値					
大目標: 社会基盤の整備による駅周辺の安全性確保と公園施設整備による利便性の向上	路上の駐停車台数	単位∶台/日	330	H22	140	H27	140	H27			
目標1) 御幸辻駅前広場の整備。	公園の来園者数	単位∶人/日	180	H22	290	H27	149	H27			
目標2)杉村公園の利便性の向上。	杉村公園でのまちづくり活動参加人数(団体数)	単位:人/年(団体)	0	H22	-	-	21 (12)	H27			







■御幸计駅前広場 (地域生活基盤施設 高質空間形成施設)



まちの課題の変化

- ■達成されたこと 駅前広場の整備により路上駐停車の着実な低減が期待される。 ■残された未解決の課題 駅前広場は整備中であり、現状では課題解決に至っていない。 杉村公園駐車場は造成工事中であり、課題の解決に至っていない。
- ■事業によって発生した新たな課題・杉村公園の利用促進および市民等の交流拡大を図る必要がある。

今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)

- ●御幸辻駅前広場にあわせた交通安全対策の強化 ■周辺路上駐停車マナー啓発活動
- ●御幸辻駅前広場の計画的整備 ■御幸辻駅前広場整備【平成28年完成予定】
- ●杉村公園駐車場の計画的整備 ■杉村公園駐車場整備事業(駐車場等)
- ●杉村公園の利用促進と市民等の交流拡大 ■観光交流センター(トイレ等) ■体験交流施設(既存施設の活用)